

スマートソサイエティ実践科学研究院 SmaSo-X Challenge 事業  
Graduate students (大学院生) 研究助成金  
2024 年度 募集要項

**【趣 旨】**

本研究院では、「スマートソサイエティ実践科学」を具現化するべく、専門知識(分野)、学内外の組織、そして国境・世代をも超越する超学際実践研究(クロスオーバー研究)「SmaSo-X」を推進しています。その一環として、SmaSo-X Challenge 事業では、クロスオーバー研究に従事する大学院生を奨励するため、以下の支援を行います。(参考：[https://www.hiroshima-u.ac.jp/smart\\_society/smasox](https://www.hiroshima-u.ac.jp/smart_society/smasox))

**【支援内容】**

研究助成金：1 件あたり最大 30 万円

支 援 期 間：4 月入学者 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日

10 月入学者 2024 年 10 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日

※入学時期によって支援期間が異なりますのでご注意ください。

**【応募資格】**

本研究院に所属する大学院生(博士課程前期・博士課程後期)

(前年度採択者も応募可能ですが、選考に際しては前年度の申請内容についても勘案します。)

※1：標準修業年限内の学生に限る。

※2：日本学術振興会特別研究員、広島大学 HU-SPRING 研究支援プログラムに採用(内定を含む。)されている者は対象外とする。

※3：研究助成や奨学金を受給している者は、併給が可能であることを確認した上で申請すること。

本研究助成金の支給開始後に併給不可であることが分かった場合、採用を取り消し、支給額(すでに執行した経費を含む。)の返還を求める場合がある。

※4：必ず指導教員から了承を得た上で申請すること。採択された場合、指導教員が助成金の管理責任者となり、広島大学の規定の下で執行される。

**【応募方法】**

指導教員に申請の了承を得た上で、必要書類を以下の方法で提出してください。

受付期間：2024 年 10 月 31 日(木) 17 時(厳守)

提出方法：所定様式を下記の Microsoft Forms にアップロード

<https://forms.office.com/r/eWjBuhXsQY>

担 当：国際協力学系支援室(スマートソサイエティ担当)

**【必要書類】**

次のすべてを提出してください。なお、応募は一人1件とします。

(1) 申請書(Word 所定様式、日・英いずれかで作成すること。)

(2) 当該研究に係るポンチ絵(パワーポイント形式、A4 サイズ 1 ページ)

**【選考基準】**

申請書等について、本研究院が目指すクロスオーバー研究として相応しい内容か、別に定める選考基準にしたがって選考します。

**【選考・結果通知】**

本研究院（SmaSo-X ワーキング・グループ及び運営会議）において選考の上、2024年11月中旬に応募者に結果を通知します。なお、必要に応じて選考の際に面接を行うことがあります。

**【その他】**

採択者には本研究院が主催する成果報告会で発表いただきます。

また、本研究助成を受けて得た研究成果を発表する際は、本研究の助成を受けたことを謝辞等に記載してください。